



梨花

題字/西尾邑次
名誉会員揮毫

第9号
2001年3月31日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
発行責任者/天野勇
編集/幹事会編集委員
<http://www.tokyooffice.pref.tottori.jp/>



米子空港に着いたアジアナ航空機



山陰初の国際定期便「米子ーソウル便」 4月2日 いよいよ就航!

山陰からソウルへそして世界へ

鳥取県知事 片山善博

かねて待望していた米子ーソウル定期便が4月2日からいよいよ就航の運びとなりました。

この山陰初の国際定期便は、単に韓国との間の人や物の交流のみならず、中国、東ロシア、モンゴルなどの対岸諸国、さらには世界との交流の拡大・活性化の足掛かりにもなり、鳥取・山陰の国際化や活性化の起爆剤になり得ると考えます。

定期便の開設を喜ぶ



日韓経済協会
日韓産業技術協力財団
専務理事 西村和義

また、CIQ関係機関、防衛庁をはじめとする国の関係機関には格別の御協力をいただきました。

3年前、金大中大統領の就任を機に、日韓両国は過去を乗り越え、未来指向の新たな契機として、名実ともに「環境購入費用と予算計上をなし、大幅の赤字予算となっており、決して予算を許さない。県のプロジェクトの一つとして整備新幹線が論議されているが、D51の時代のレール幅の在来線を利用するフリーゲージレールの開発、導入については平成11年成立したいわゆる日本版PFI推進法の活用を期待したい。

紅顔可憐の若者が大きな夢と希望を抱いて都会に旅立ち、人生の荒波に揉まれ、ふと故郷の山河を思い出し、故郷を懐かしむものであるが、つい故郷に対する感謝の心を忘れてしまふ。



「故郷に感謝の気持ちを」 東京鳥取県人会常任理事 鳥飼公雄

鳥取県育英資金を受けて高等学校を卒業し、東京で鳥取県学生寮のお世話になったが、若年生にとってどんな

うの人達よりお見舞いの連絡を受けたが、仕事を放り出してボランティア活動もしていない。県で検討されている大規模災害に備えた住宅再建基金

母は外出は着物を着た。私の手をひいて歩いていこうとスナップ写真屋に撮らせてのこっている。

母は外出は着物を着た。私の手をひいて歩いていこうとスナップ写真屋に撮らせてのこっている。

母は外出は着物を着た。私の手をひいて歩いていこうとスナップ写真屋に撮らせてのこっている。



ありし日の登山姿の澄江さん

「母を偲ぶー鳥取時代」 田中 聖夫

母は外出は着物を着た。私の手をひいて歩いていこうとスナップ写真屋に撮らせてのこっている。

あの街 この町

6) 四季折々、溪流の景観美が楽しめる 別所川溪流植物園もオープン!

《岸本町》

岸本町は鳥取県西部、国立公園大山の西側に位置し近年では、ゴルフ場、ベンション村、分譲別荘地、リゾートホテルなどの観光リゾート開発が進んでいます。

増えています。日本有数の写真美術館。本町には名峰大山が、美しい見せる場所に建っている。町立植田正治写真美術館があります。この美術館は、世界的にも高い評価を受けている写真家・故 植田正治さんの



貴重な作品の数々を岸本町にご寄贈いただき設立されました。植物園では、水辺に親しみながら、四季折々、溪流の景観美を楽しむことができます。

鳥取県東京事務所 前田親保所長が定年退職

平成13年3月31日付けで前田所長が定年退職。4月1日(旧)橋本順介、監査委員事務局長(新)林原正好、市場開拓課長補佐(新)大北幸副所長(新)岩田康人副所長(新)木村康志所長(新)宮内武誠、同副所長(新)小濱良平、防災危機管理課副所長(新)塚田修一、長寿社会課。

元帥 元帥酒造(株) 社長/倉部洋行

宝石・貴金属・製造・卸・小売 (有)ジュエリー西武

レストラン・バー 代表 鶴賀 義彦

SCN Satellite Communications Network

白金・四季の彩り 八芳園 HAPPY-ON

県内イベント紹介

鳥取二十世紀梨記念館
4月27日オープン

二十世紀梨が生誕して約百年、本県の歴史を支えてきた二十世紀梨への感謝を込めて、倉吉市に建設中の「鳥取二十世紀梨記念館」がいよいよ4月27日(金)にオープンします。

わが国で唯一の梨をテーマとした展示施設であり、国内外の梨情報や、生産者と消費者の交流拠点、アーティストの個性を備えた魅力ある観光施設として、果樹振興、観光振興を目指します。

開館/午前9時～午後5時
休館日/毎月第3月曜
お問い合わせ先
鳥取二十世紀梨記念館
倉吉市駄経寺町198-1
☎0858-231117
4(イイナシ)
梨記念館事務所発信

在京OB会だより

約80名が参集し
21世紀の発展を約束

東京鴨水会
(倉吉東高同窓会)

平成12年11月14日夜KKRホテル東京(竹橋会館)にて倉吉東高等学校の同窓会である東京鴨水会の総会が約80名の出席のもとに盛大に開催されました。

作曲家 船村徹先生の内弟子に
「応援してね」

演歌歌手 黒木 梨花

彼女は、黒木梨花(くろぎ りか)18歳、米子市出身、平成11年1月にデビューした演



歌歌手である。中学1年生のとき、岡山で行われたカラオケ大会に飛び入り出場。優勝し、15歳で故郷を離れ、作曲家の船村徹の内弟子となる。

デビューシングル「日本海は雪ですか」、2ndシングル「三日三晩に引き続き、3rdシングル「天の川絶唱」が2月21日に発売されそれぞれ好調な売れ行きを記録した。

県人のお店

いってみんなさいな!

小料理・酒房

ちか賀



新橋駅前にあるSL公園に立つて左手の方、ビル2階にある飲食店街の一隅にその店があった。割烹衣姿で目の

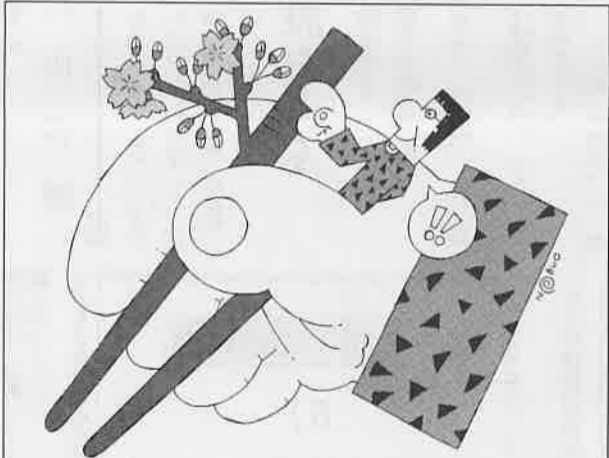
ぱっちりした色白美人がママの千賀子さん(写真右)。そして、調理を手助けしているのがお母さんのきみえさん(同左)鳥取市賀露出身。



きみえさん 鳥取の学校を終ると神戸に嫁いで千賀子さんを産んだ。6年前に主人を病気で亡くしている。母1人娘1人になつたが、2人とも飲食関係の仕事をしていたのでこの道に入るのも容易だった。店をはじめて3年になる。特に千賀子さんの方は、品川のあるホテルに8年勤めた経験と、常連客も多く、毎日常連さんか後を絶たない。そういう

新橋駅前にあるSL公園に立つて左手の方、ビル2階にある飲食店街の一隅にその店があった。割烹衣姿で目の

料理はもっぱらきみえさんが主力で、その日の付き出しひとつにも愛情がこもっている。かつて、民間会社の津菜の書とか。営業時間5:30PM~11PM 土日祭休 新橋3-13-2 新共ビル2F TEL03-5473-7354 (文・写真/遠藤隆司)



カアサン 今年の桜は元気がいいぞ え●おてもりのぶお

えは、このお店が会員制なのである。間違っても「見さん入れない」ことになっていて、ち出してきた並河敏会長から、松本正雄新会長へのバトンタッチの記念すべき会は、あらたな意欲での出発を誓いあつて散会。母校が数々の実績をもつて今後を存続することと相俟つて、我が水陵会も会員同士が楽しく励まし合いながら盛り上がりつつ行きたいと思ひます。

お酒は1合500円、2合

並河敏会長から
松本正雄新会長へ
バトンタッチ

東京水陵会第42回総会

県立米子南商業高校の関東地区の同窓会が昨年11月17日(金)夜、東京鴨水の三養斎和会スポートセンター内のレストラン・バルテールで開催

故郷を偲ぶ集いで歓談

東京米城会
(勝田丘同窓会東京支部)

11月22日、恒例の平成12年度の総会を開催致しました。例年の「こゝろ」故郷いつまでも変わらないで欲しい、同じように故郷を偲ぶ集い、同じように故郷を想ふ集

母校の発展に思いを

鳥城会

(鳥取一中・西高同窓会)

旧鳥取一中・現鳥取西高の関東地区の同窓会である鳥城

編集後記

前田親保東京事務所長がこの3月31日付をもって定年退職です。一苦勞者でした。在席九三年、光陰矢の如しの感強し▼イラスト連載8回の三輪正巳様、協力感謝 今号より「おてもりのぶお」様にバトンタッチいたします。▼正に桜花爛漫の候、皆様「機嫌よく」(遠藤隆司)



山根会長の力強い挨拶に続き、来賓の神戸直樹鳥取西高校長が文武両面で充実した母校の現状と今後の展望を報告されました。